

製品名: サイトケラチン 15 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09730**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	人間、マウス、ラット、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	50kDa

抗原情報

遺伝子名	KRT15
別名	KRT15; KRTB; Keratin; type I cytoskeletal 15; Cytokeratin-15; CK-15; Keratin-15; K15
遺伝子 ID	3866.0
SwissProt ID	P19012
免疫原	抗血清はヒトケラチン 15 由来の合成ペプチドに対して作製された。AA 範囲: 1-50

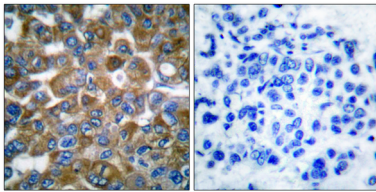
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ケラチン遺伝子ファミリーのメンバーです。ケラチンは、上皮細胞の構造的完全性を担う中間径フィラメントタンパク質であり、サイトケラチンと毛髪ケラチンに細分されます。I型サイトケラチンの大部分は、異型

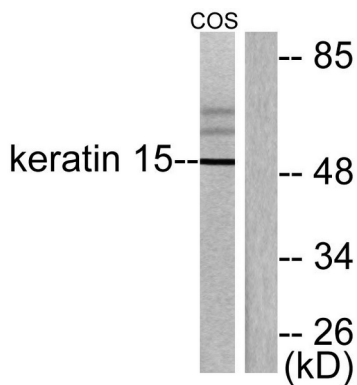
ケラチン鎖のペアとして配列した酸性タンパク質で構成され、染色体 17q21.2 上の領域にクラスター化しています。 [RefSeq 提供、2008 年 7 月],その他: 細胞骨格ケラチンとマイクロフィブリルケラチンには、I 型 (酸性、40~55 kDa) と II 型 (中性~塩基性、56~70 kDa) の 2 種類があります。、類似性: 中間径フィラメントファミリーに属します。、サブユニット: I 型ケラチン 2 種類と II 型ケラチン 2 種類からなるヘテロ四量体です。、組織特異性: 成人の皮膚表皮の基底細胞層では不連続に発現しますが、胎児の皮膚表皮と爪の基底層では連続的に発現します。また、毛包の毛球上部の外毛根鞘にもタンパク質レベルで発現します。食道および外頸管のすべての細胞層で均一に発現しているが、口腔粘膜、皮膚の基底細胞層のみ、および口蓋の基底上皮の基底層とその次の 2 層で検出される。

研究分野

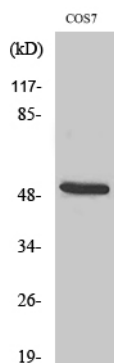
画像データ



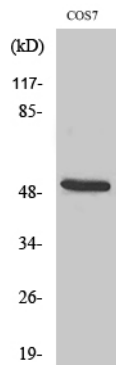
ケラチン 15 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。



COS7 細胞ライセートのケラチン 15 抗体を用いたウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



サイトケラチン 15 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析



サイトケラチン 15 ポリクローナル抗体を用いた COS7 細胞のウェスタンブロット解析